

〔守貞漫稿六生業〕菓子賣

籠菓子賣製藥ウリ等數種無窮、又毎時異扮ヲナス者際限ナシ、故ニ是ヲ圖スルコト能ハズ、或ハ女扮シ又ハ唐扮シ、又ハ小兒ニ扮スノ類也、是皆矢師ト云賈人ノ所爲也、

〔皇都午睡三編上〕江戸の上製菓子屋に京都御菓子と印せる所多くして、京大坂は長崎御菓子と印せば、長崎にてはまた京都菓子と云、

〔明和新増京羽二重大全三〕同裏○禁御茶菓子所

下立賣室町西江入町

大黒屋肥後大掾

菓子所

室町今出川角

二口屋能登掾

一條烏丸西江入町

虎屋近江掾

本町通三條上ル町

龜屋清永○中略

右之外數名有略之

〔國花萬葉記六ノ二〕菓子屋

御堂前 鯛や山城

同町東は

鯛や貞當

同瓦町

飯田和泉

舟町 岡島丹後

伏見町

二口や能登

谷町一丁目ならや次郎兵衛

雜菓子 南久寶寺町

四軒町

千歳や吉右衛門、高麗橋

菊屋越前

〔天保武鑑〕御菓子師

白かね町二丁めかし 大久保主水

い、だ町坂下 長谷川織江 太久保主水地面内 字津宮内匠

横山町 鯉屋山城

〔續視聽草二集九〕大久主水由緒

長崎表の砂糖直買被仰付候御由緒、可申上旨被仰渡、則左ニ奉申上候、